

第4次村上市総合計画の名称について

～ 市民により身近に感じてもらえる計画の名称を検討します ～

1 検討の趣旨

これまで本市では、「第1次村上市総合計画」「第2次村上市総合計画」「第3次村上市総合計画」として、市のまちづくりの最上位計画を策定してきました。

第4次計画の策定に当たり、計画の内容や目指すまちの姿を市民により身近に感じてもらえるよう、「総合計画」という名称にとらわれず、計画の名称について検討します。

2 名称を考える際のポイント

① 市民に分かりやすく、親しみやすいこと

計画の内容や役割を市民に身近に感じてもらえる名称

② 第4次計画の考え方が伝わること

将来像「つながりと挑戦で、未来をつくるまち村上」や、未来をともにつくるといった考え方が感じられる名称

③ 市の最上位計画であることがわかること

愛称だけでなく、市のまちづくり全体の方向性を示す計画であることが伝わる名称

3 名称案

案 1

第4次村上市総合計画 令和9年度～令和13年度

これまでの名称を継承

- これまでと同じ名称で、継続性がある
- 市の最上位計画であることが明確
- 行政計画としてわかりやすい

案 2

村上のこれから

MURAKAMI 2031

～第4次村上市総合計画～

つながりと挑戦で、未来をつくるまち村上

タイトル・目標年度・将来像を併記

- 親しみやすく、大きなテーマで最上位計画を象徴
- 目標年度を記載し、いつ時点の将来なのか示す
- 将来像を併記し、第4次計画の考え方を伝える

案 3

第4次村上市総合計画
2027-2031

未来を、 ともに。村上

つながる力で、
これからのまちをつくる。

「ともに」で、みんなで取り組む計画を表現

- 多様な主体がともに未来をつくる姿勢を表現
- 「つながる力」で第4次計画の考え方を表現
- 親しみやすく、行動につながる名称

案 4

第4次村上市総合計画
(令和9年度～令和13年度)

村上市みらい創造計画

～みんなの想像力で、未来を創る～

みんなで創造（想像）する未来を表現

- 村上市全体の未来という広いテーマの名称
- みんなで未来をともにつくるといった考え方を表現
- 親しみやすい表現と市民参加を意識した表現

4 ご意見をいただきたいこと

- 第4次計画の名称として、どのような名称がふさわしいと考えますか。
- 上記4案のほか、名称についてのアイデアがありましたらご意見をお願いします。